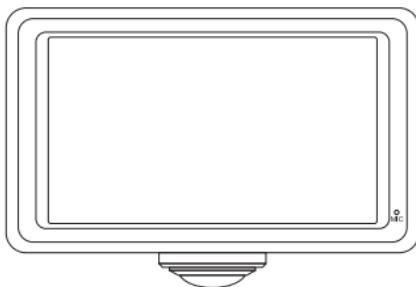


# GPS搭載360°ドライブレコーダー

## 取扱説明書



### 保証書別添付

この度は、ドライブレコーダーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受取りください。

# 目次

## はじめに

■ 安全上のご注意(必ずお守りください) .....	1~3
■ 使用上のご注意(必ずお守りください) .....	4
■ 商品構成一覧表 .....	5
■ 各部の名称と働き .....	6

## 準備

■ microSDカードについて .....	7
■ 本機の取り付け .....	8~9
■ GPSユニットの取り付け .....	10
■ 電源オン/オフについて .....	11
■ モニター画面(タッチパネルスクリーン) .....	12

## 操作方法

■ 画面表示モード .....	13~14
■ 動画記録 .....	15~17
■ 再生モード(ファイル再生/削除) .....	18
■ PC ビューワーについて .....	19~20
■ 設定メニュー .....	21~22

## その他

■ トラブルシューティング .....	23
■ その他 .....	24
■ 仕様 .....	25

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品とは異なる場合があります。
- 各画面写真はハメコミ画合成で、色および仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

安全のために必ずお守りいただくことを説明しています。

交通事故防止等安全確保のため、必ずお守りください。

	<b>警告</b>	人が死亡または重傷を負う危険を避けるために必ず守っていただきたい事項
	<b>注意</b>	人が軽傷を負う危険性や、物的損害を避けるために守っていただきたい事項
	<b>禁止</b>	絶対にしてはいけない事項
	<b>強制</b>	必ず守るべき事項

## 警告

必ず規定容量のヒューズを使用する  
また、交換は専門技術者に依頼する

- 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご依頼ください。(ヒューズ:3A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けない

- 運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

- ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない

- 走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる

- 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

- ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

- !  
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ・タンク・電気配線に干渉や接触しないようしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

故障や異常のまま使用しない

- !  
煙ができる、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因になります。  
●直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

ステーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

- !  
あやまつて、飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる時は、直ぐに医師にご相談ください。

使用しないコードの先端などは、絶縁処理する

- !  
被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

指示に従って正しく配線・取り付けを行う

- !  
取扱説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと火災や事故の原因になります。

DC12/24Vマイナスアース車で使用する。

- !  
DC12/24Vマイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因になります。

分解や改造はしない

- !  
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。  
●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

機器内部に水や異物を入れない

- !  
内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがからないようにご注意ください。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス端子~~●~~を外しておく

- !  
バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

- !  
取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

# 安全上のご注意(必ずお守りください)

車載用以外には使用しない

 車載用以外(例えはレジャーポートやアウトドア等)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

強い衝撃を与えない

 落下させる、叩くなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

コードをかみこませたり、引っ張ったり  
傷つけない

 ショートや断線により、発火や故障の原因になることがあります。

必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない

 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になる事があります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の  
多い場所に取り付けない

 雨や洗車などで水がかかつたり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

 強い曲面等に取り付けると、走行中に外れる・落すなど、事故やけがの原因になることがあります。

感電の原因になるので、接触禁止

 雷が鳴り出したら、シガー電源アダプターには触れないでください。感電の原因となることがあります。

本機の通風孔を塞がない

 本機内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。

# 使用上のご注意(必ずお守りください)

- 本機を使用中の交通事故、交通違反に関しては、一切の責任を負いかねます。安全運転をお心がけください。
- 本機はすべての状況において映像を記録することを保証するものではありません。
- 記録された映像やデータの損傷、破損による損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機は事故の証拠として、効力を保障するものではありません。
- 本機を取り付けたことにより、車両や車載品の故障、事故などの損害は、弊社は一切その責任を負いかねます。

## ⚠️ 警告

### 取付中はエンジンを切る

⚠️ 本機の取り付けは、必ずエンジンを切った状態で行ってください。車両のキーがONの状態で取り付けると、燃耗及び故障の原因になります。

### 磁気性があるものに近づけない

⚠️ 本機の近くに磁気性があるものを置かないでください。本機の誤作動及び故障の原因になります。

### 画質が落ちることがあります

⚠️ トンネル出入時のように、急に明るさが変化する場合、逆光が強い場合、夜等光源が無いなどの条件では、録画品質が落ちることがあります。

### フロントガラスと本機レンズの表面をきれいにする

⚠️ 車のフロントガラスと本機レンズの表面をきれいにしてください。ほこりや異物による反射と屈折現象で、きれいに録画できない可能性があります。

### 信号機の色を認識できないことがあります

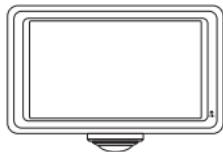
⚠️ LED方式の信号機では画面がちらつくことがあります。また、色の認識ができないことがあります。

# 商品構成一覧表

本機を使用する前に、必ず同梱物を確認して下さい。

## 標準品

■ 本体



■ GPSユニット



■ 取付ブラケット



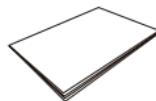
■ シガーアダプター



■ microSD カード(16GB)  
(本体に挿入済み)

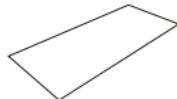


■ 取扱説明書



■ 保証書

■ GPSユニット固定用鉄板プレート



## ⚠ 使用上のご注意

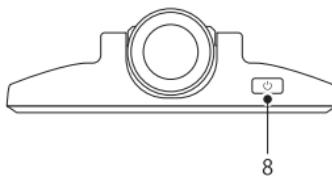
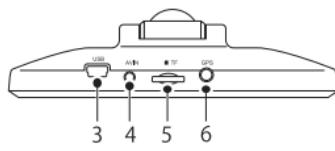
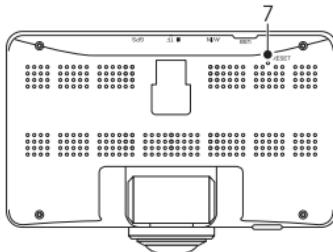
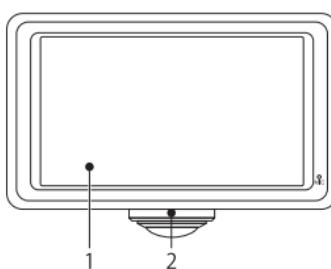
### 1 シガーアダプターについて

- 付属のシガーアダプターは車のシガーソケットに直接接続してください。シガーソケットを分岐させたアダプターには接続しないでください。火災や故障、誤作動の原因になることがあります。
- 長期間本機を使用しない場合、シガーアダプターを車のシガーソケットから抜いてください。火災やバッテリー上がりの原因となります。

### 2 取付ブラケットの使用について

- 付属の取付ステーは運転に支障をきたさない位置、またエアバッグなどの安全装置の動きを妨げないようにお取り付けください。
- ステーを取り付ける前に、フロントガラスの表面をきれいにしてください。ほこり・異物は両面テープに影響があり、落下・脱落する恐れがあります。

# 各部の名称と働き



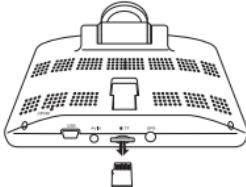
- ① モニター画面
- ② カメラ  
前向き/下向きに可動することができます。
- ③ 電源ケーブル差込口  
電源ケーブルを差し込みます。
- ④ リアカメラ入力端子  
別売りのリアカメラ「RCX-1」を接続します。
- ⑤ microSDカードスロット  
microSDカードを挿入します。
- ⑥ GPS入力端子  
GPSユニットを接続します。
- ⑦ リセットボタン  
本機の再起動をおこないます。※設定した内容はリセットされません。
- ⑧ 電源ボタン  
電源オン/オフまたはスクリーンオフ(画面の表示/非表示)が行えます。
  - ・約3秒間長押し:電源がオンになります。
  - ・約2秒間長押し:電源がオフになります。
  - ・短押し:モニター画面表示時はスクリーンオフし、スクリーンオフ時はモニター画面表示します。

# microSDカードについて

以下の手順に従って、microSDカードの取り外しおよび挿入を行ってください。

**⚠ 注意** 記録されたファイルを消失しないように、別の記憶装置に定期的にバックアップしてください。

## microSDカードを取り外す

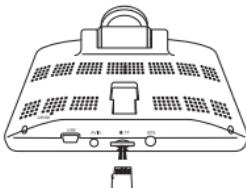


本機の電源がオフになっていることを確認してから、カチッという音が聞こえるまでmicroSDカードを挿入すると、microSDカードが取り外すことができます。

**⚠ 警告** ※本製品の電源がオンになっているときにmicroSDカードを取り外すと、データの破損や本機の故障の原因になる恐れがあります。

※microSDカードを取り外す際、飛び出すことがありますので、紛失にご注意ください。

## microSDカードを挿入する



microSDカードの向きを確認して、カードスロットに差し込みます。

カチッという音が聞こえるまで確実に差し込んでください。

**⚠ 警告** 本製品の電源がオンになっているときにmicroSDカードを挿入すると、データの破損や本機の故障になる恐れがあります。

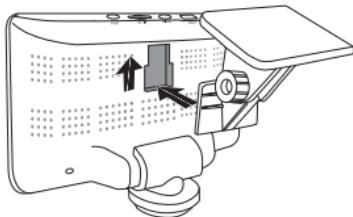
## <microSDカードをご使用になる前に、次の内容を確認してください>

- 付属のmicroSDカードを使用してください。指定以外のmicroSDカードを使用されると、データの破損や記録ができない恐れがあります。
- microSDカードの容量によっては、起動時間が変動する場合があります。
- 本体の電源が入った状態で、microSDカードの抜き差しをしないでください。
- microSDカードエラーや発生時は、記録ファイルが復旧できない可能性があります。
- microSDカードを取り出す際には、車のエンジンを止めるか、またはシガーソケットから電源アダプターを抜き、本体の電源ボタンで電源をオフしてください。
- microSDカードをフォーマットすると、記録された内容等がすべて削除されます。予めパソコン等にバックアップすることをお勧めします。
- フォーマット作業によるmicroSDカードの不具合修復を弊社が保証するものではありません。
- フォーマット作業によるmicroSDカードのデータ消失やその他の損害が発生した場合、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 思わぬ故障や破損等により、データが消失する可能性がありますので、定期的なデータのバックアップをお勧めします。
- 市販のmicroSDカードによっては、認識しない場合や挿入、取り外しにくい場合があります。
- 本機は、8GB～32GB(Class6以上～Class10)のmicroSDカードに対応しています。ただし、全てのmicroSDカードの動作を保証するものではありません。
- UHS規格の製品は、Class10互換を謳っていても動作しない場合があります。また、UHS-IIやU3規格の製品は対応していませんので、カードご購入に際しては互換性にご注意ください。
- microSDカードは消耗品ですので、定期的に新品への交換を推奨します。正常に使用していても、長期間使用すると、正常に記録できなくなる場合やカードエラーになり使用できなくなる場合があります。
- microSDカードの消耗に起因する故障や損傷においては、弊社が保証するものではありません。
- 重大な事故などで電源が断たれた場合には、撮影ができなくなります。また、microSDカードに記録されているデータが破損してしまう可能性があります。
- あらゆる事象において破損、消失したデータの復旧サービス等は行っておりません。
- microSDの定期的なフォーマットをおすすめします。フォーマットをしないと、正しく録画ができない場合があります。※推奨1ヶ月

# 本機の取り付け

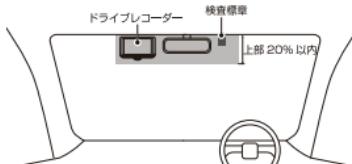
次の手順に従って、本製品を正しく取り付けしてください。

## ブラケットの取り付け



本機の背面にある凹部分とブラケットの凸部分を合せて、  
ブラケットを上方にスライドしながら固定します。  
※本機とブラケットを確実に取り付けてください。

## 推奨取り付け位置

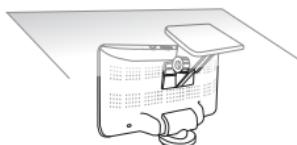


フロントガラスの中央部(ルームミラーの後方)に設置する  
と、最適な映像を撮影することができます。  
※中央部に設置できない場合は、映像が片方に寄る場合が  
あります。  
※運転手の視界を妨げない位置に設置してください。  
※他の車載機器や、アンテナの付近を避けて取り付けてく  
ださい。

取り付け許容範囲内に取り付けてください。

※視界の妨げにならず、フロントガラス上部からフロントガ  
ラス全体の20%以内。

## 取り付け



- 取り付ける場所を選び、その場所の汚れや油分をきれい  
に取り除いてください。
- ブラケットから保護フィルムをはがし、フロントガラスへ取  
り付けます。
- モニター画面を確認しながら、本製品の角度を調整します。

**⚠ 警告** ※固定力を強くするために、本体を取り付後24時間以上放置してから使用してください。

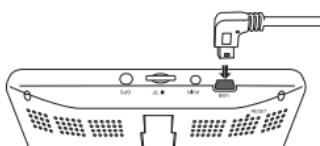
※貼り直しはテープの粘着が弱まり、脱落する恐れがあります。

※取り付けステーのジョイント部に無理に力を入れないでください。破損することがあります。

※確実に装着していないと、走行中に脱落する場合があります。

# 本機の取り付け(つづき)

## 電源ケーブルの接続



エンジンがオフになっていることを確認してから、電源ケーブルを本体と接続します。

●電源ケーブルを本製品の電源端子に接続します。

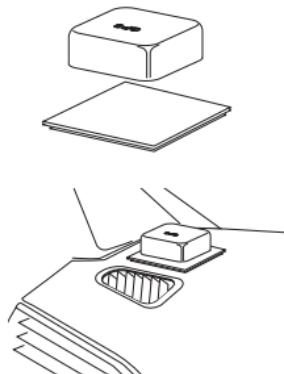
●シガーアダプターを車両のシガーソケットに接続します。

- ⚠ 注意**
- ※シガーアダプターは必ず、付属品をお使いください。付属品以外のシガーアダプターを使用した場合、本製品もしくは車両が損傷する場合があります。
  - ※シガーライター使用直後は電源端子が高温になっています。そのままシガーアダプターを接続すると先端が溶断・ショートする可能性がありますので、しばらく時間をおいて熱が冷めた状態でシガーアダプターを接続してください。
  - ※安全に運転するために、運転手の視界を妨げたり運転を妨害することがないようにケーブルを配線してください。

# GPSユニットの取り付け

次の手順に従って、正しく取り付けしてください。

## GPSユニットの取り付け

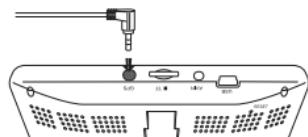


付属のGPSユニットとGPSユニット固定用鉄板プレートを取り付けます。

- GPSユニットの保護フィルムをはがし、GPSユニット固定用鉄板プレートに取り付けます。
- GPSユニット固定用鉄板プレートの保護フィルムをはがし、車両ダッシュボードのなるべく水平な場所に取り付けます。

- ⚠ 注意**
- ※GPSユニット固定用鉄板プレートの上に水平にGPSユニットを取り付けてください。正しく取り付けないと、本来の性能が発揮出来ずGPS受信感度が悪くなる場合があります。
  - ※取り付け面の油分や汚れを拭き取ってから取り付けを行なってください。GPSユニットが固定されず、脱落する可能性があります。
  - ※GPSユニットは他の車載機器やアンテナ周辺を避けて取り付けしてください。
  - ※GPSが正常に機能せず、GPS信号を受信しなくなったり、誤動作を起こす原因となる場合があります。
  - ※安全に運転するために、運転手の視界を妨げたり運転を妨害することがないようにケーブルを配線してください。

## GPSユニットの接続



本機の電源がオフになっていることを確認してから、GPSユニットを接続します。

- GPSユニットを本製品のGPS入力端子に接続します。

- ⚠ 注意**
- ※周囲の環境によっては、GPS信号の受信に時間がかかる場合があります。
  - ※GPS信号が受信しづらい場合、取り付け場所を変更してください。
  - ※GPSの受信強度によっては、車両速度や位置情報が実際とは異なって記録される場合があります。

# 電源オン/オフについて

## 電源をオンにする



### <手動操作>

電源オフ状態、或いは駐車監視中状態から、電源ボタンを約3秒間押すと本機の電源がオンになります。

※駐車監視・録画ケーブル(別売)接続時のみ有効

### <エンジン連動>

エンジンを始動すると、本機の電源がオンになります。

**⚠ 注意** 電源をオンにしてからシステム起動まで数十秒かかります。

## 電源をオフにする



### <手動操作>

電源ボタンを約2秒間押したままにすると、電源がオフになります。

### <エンジン連動>

#### 【シガーアダプター接続時】

・エンジンを停止すると、本機の電源がオフになります。

#### 【駐車監視・録画ケーブル(別売)接続時】

・エンジンを停止すると、左図のようにモニター画面にメッセージが表示されます。

「電源オフ」をタッチすると、本機の電源がオフになります。

メッセージ表示されている時に、約10秒間操作しないと、選択されている操作が実行されます。  
「取消し」をタッチすると、約1分後に再度メッセージ表示されます。

**⚠ 注意** 駐車監視モードを使用するには別売りの常時電源ケーブルが必要です。

## スクリーンオフ

モニター画面が表示されている際、電源ボタンを短押しすると、画面がスクリーンオフとなります。  
再度、電源ボタンを押すまたはモニター画面をタッチすると、画面が再度表示されます。

**⚠ 注意** 録画中に画面を非表示にしたときも、録画は継続されます。

## <製品使用上の注意事項>

### | エンジン連動ON機能について

本製品は、取り付け車両のバッテリー電圧のコンディションや配線の取り回しによっては、車のエンジンを始動した場合、エンジン連動で起動しない場合があります。その場合、本体側の電源ボタンで電源を入れるようしてください。また、充電不足もしくは長期間、本製品をご使用にならなかつた場合は、通電を行い、充電をするようお願いいたします。

### | アイドリングストップ車での電源OFFについて

アイドリングストップ車で本製品をご使用されている場合、車両のバッテリー電圧のコンディションによって、アイドリングストップ状態からエンジン始動のタイミングで製品の電源がOFFとなる場合があります。その場合、本体側の電源ボタンで電源を入れるようにしてください。

# モニター画面(タッチパネルスクリーン)

モニター画面にタッチすることでさまざまな操作が可能となります。

映像表示されているときにモニター画面にタッチすると、約10秒間メニューバーが表示されます。

## メニューバー表示内容



- ① 動画撮影
- ② 静止画撮影
- ③ 再生モード
- ④ 設定メニュー
- ⑤ 画面表示モードメニュー
- ⑥ GPSアイコン  
正常受信： (緑) 未受信： (赤)  
※付属のGPSユニットが接続されており、本機のGPS機能がオンの場合のみ表示されます。
- ⑦ 日付時刻

## メニューバー(録画中)表示内容

録画中はメニューバー表示が以下となります。



- ① 動画撮影(録画中)  
※アイコン内の数字は、1ファイルあたりの録画時間  
※録画中にタッチすると、録画を停止します
- ② 静止画撮影
- ③ ファイル保護(ロック)  
タッチするとアイコンがオレンジに変わり、録画中のデータを約10秒間ロックします。  
※自動で上書きされないファイルとして保存します
- ④ 画面表示モードメニュー
- ⑤ 録画中アイコン(赤く点滅します)  
※ファイルロック中はSOSアイコンが表示されます

# 画面表示モード

4つの画面表示モードを選択することができます。

## 画面表示モードの切り替え

録画中や録画停止中、記録ファイル再生中に、画面表示モードを切り替えることができます。

モニターにタッチしてメニューバーを表示し、≡アイコンをタッチすると、画面表示モード選択メニューが表示されます。

## 表示モード

### ワイドアングルモード



カメラを前向きにして、フロント方向を広角で撮影します。

### 球面モード



カメラを下向きにして、フロント方向を円形に撮影します。

### フロント& バックモード



フロントおよびバック(リア)方向を上下2分割にして表示します。

### マルチウィンドウモード



全方位の撮影範囲を、前後左右に4分割にして表示します。

# 画面表示モード(つづき)

## 画面操作

### 画面の回転

モニター画面をスワイプすると、画面表示を回転させることができます。

※ワイドアングルモードは非対応

### 全画面表示

フロント & バックおよびマルチウィンドウモードでは、画面をダブルタッチ(素早く2回タッチ)すると、タッチした画面が全画面で表示されます。

元の画面に戻すには、再度画面をダブルタッチします。

# 動画記録

## 撮影データのファイル構成

本製品で撮影された各データは、microSD カードに保存されます。

動画データは、常時録画の設定時間毎に分割され、microSDカードの容量が上限に達した場合は、古いファイルから自動的に上書きされます。

※重要なデータの消失を防ぐために、定期的なバックアップをお勧めします

※常時録画時間の設定方法については、「P.21 設定メニュー」を参照ください

- ⚠ 注意** Gセンサーによる衝撃検知で撮影された映像やファイルロックされたデータは保護ファイルとして保存され、自動で上書きされません。  
ロックされたファイルが増えると、通常録画で保存される空き容量が減少しますので、必要に応じてファイルを削除してください。

※ファイル削除方法については、「P.18 再生モード(ファイル再生/削除)」を参照ください

最大録画可能時間: **16GB**:約2時間30分(約150分) **32GB**:約5時間10分(約310分)

※最大録画可能時間は常時録画の記録時間設定などにより変動します

## 動画撮影方法

### <自動撮影>

自動録画モードをオンに設定しているときは、電源オンで本機が起動すると、自動的に録画が開始されます。

※自動録画モードのオン/オフについては、「P.21 設定メニュー」を参照ください

### <手動撮影>

モニター画面にタッチしてメニューバーを表示し、アイコンをタッチして撮影を開始します。  
アイコンがオレンジ色に切り替わり、画面左上に録画中アイコンが点滅します。

## 動画撮影停止方法

画面モニターにタッチしてメニューバーを表示し、アイコンにタッチすると、動画撮影が停止され、画面左上の録画中アイコンが消えます。

**⚠ 注意** アイコンに表示される数字は、設定した1ファイルあたりの記録時間によって異なります。

※記録時間の設定については、「P.21 設定メニュー」を参照ください

# 動画記録(つづき)

## 静止画撮影

モニター画面にタッチしてメニューバーを表示し、アイコンをタッチします。  
表示されている映像を静止画撮影します。

※録画中でも撮影することが可能です

 注意 静止画解像度は「1440×1440」固定となります。

## ファイル保護(ロック)



### 録画中ファイルをロックする

- 録画中に画面モニターのメニューバーを表示し、アイコンをタッチします。
- アイコンがオレンジ色の表示に切り替わり、動画ファイルをロックします。

撮影した動画ファイルを保護し、自動的にファイルが上書きされないよう保存することができます。  
約20秒間ファイルを保護し、通常録画に戻ります。

## 衝撃感知録画

録画中、本機に搭載されたGセンサーが衝撃を感知すると、録画中のファイルとは別に衝撃感知後から約20秒間の録画ファイルを記録し、保護します。

約20秒後に衝撃感知録画を終了し、通常録画に戻ります。

※衝撃感知録画中はモニター画面左上にSOSアイコンが表示されます。

※Gセンサー感度の設定方法については、「P.21 設定メニュー」を参照ください。

# 動画記録(つづき)

## 駐車監視モード

※駐車監視モードを使用するには別売りの駐車監視・録画ケーブルが必要です。

エンジンを停止して本製品の電源がオフになった後でも、衝撃を感じると感知後の映像を録画することができます。

駐車監視モードで録画された映像ファイルは保護されます。



### 駐車監視モードを作動させる

- 電源がオンのときにエンジンを停止すると、画面に左図の操作メニューが表示されます。
- [駐車監視]を選択すると、画面表示が消え、約1分後に駐車監視モードが作動します。
- 駐車監視モード作動中に衝撃を感じると、感知後の映像を約20秒間録画し、その後、再び駐車監視モードに戻ります。

- ⚠ 注意 ※駐車監視モードが作動すると、「ピーーン」というBEEP音が鳴動します。音量設定で消音にしているときは、このBEEP音は鳴動しません。  
※駐車監視モード中/駐車監視録画中はモニター画面が表示されません。  
※音量設定については、「P.22 設定メニュー」を参照してください。

### 駐車監視モードからの復帰

エンジンを始動すると、通常録画モードに戻り、駐車監視モードを解除します。

- ⚠ 注意 自動録画モードがオフに設定されている場合でも、駐車監視モードから復帰したときは自動で録画開始されます。  
※自動録画モードについては、「P.21 設定メニュー」を参照ください

### 別売の駐車監視・録画ケーブル接続後、付属のシガーアダプターに接続変更する場合

- 必ず次の手順に従って、ドライブレコーダー本体の設定を初期化(工場出荷)してください。初期化を実行しないと、本機が正常に動作しなくなります。



⚙️ アイコンをタッチして、ドライブレコーダー本体の設定メニューを表示します。  
システム設定内の【システム再設定】から【工場出荷設定】をタッチし、【確定】をタッチすると、ドライブレコーダー本体の設定が初期化されます。

# 再生モード(ファイル再生/削除)

撮影した動画もしくは静止画ファイルを本機で再生させることができます。

## ファイル選択

- モニター画面をタッチしてメニューバーを表示し、アイコンをタッチすると再生モード画面を表示します。
- 撮影したカメラの種類を選択します(下図参照)。
- 表示されたファイルをタッチします。

 注意 別売りのリアカメラで記録された映像は「リアカメラ(動画)」に保存されます。



フロントカメラ(動画)



リアカメラ(動画)



静止画

## 動画再生画面



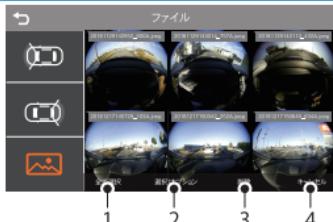
- 1 一つ前の動画を再生
- 2 再生/一時停止
- 3 次の動画を再生
- 4 画面表示メニュー表示
- 5 前画面に戻る

## 静止画表示画面



- 1 前の静止画を表示
- 2 次の静止画を表示
- 3 画面表示メニュー表示
- 4 前画面に戻る

## 動画/静止画の削除



削除したいファイルを長押しすると削除メニューが表示されます。

- 1 全てのファイルを選択
- 2 選択しているファイルの数
- 3 削除の決定
- 4 キャンセル

# PCビューウーについて

専用再生アプリケーションを使用すると、録画した映像をPC上で様々なアングル表示再生ができます。

## PC動作環境

PCビューウーを実行するための動作環境は以下の通りです。

- OS : Windows 8/10
- CPU : Intel Core i5以降
- メモリ : 4GB以上

※Macには対応していません

※すべてのOSパソコンについて動作を保証するものではありません

※パソコンの処理能力により、お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

## PCビューウーのインストール

PCビューウーのインストールファイル(VeSeeGo\_setup.exe)は、本製品と一緒に提供されるmicroSDカードのルートフォルダに保存されています。

手順に従い、PCビューウーソフトをパソコンへインストールしてください。

- ① PCにmicroSD カードを挿入します。
- ② インストールファイル「VeSeeGo\_setup.exe」を起動し、インストールウィザードの手順に従ってインストールを行ないます。インストールが完了すると、PC内に「VeseeGo」フォルダが作成されます。
- ③ アプリケーション「VeSeeGo.exe」を開いて、PCビューウーを表示します。



- ① プレイリスト表示
- ② 再生 / 停止
- ③ カメラの向きを変更
- ④ 前後 2画面モード
- ⑤ マルチアングルモード
- ⑥ ワイドアングルモード
- ⑦ ボリューム調整
- ⑧ ファイルの選択

※PCビューウーの使用方法については、弊社ホームページを確認してください。  
<http://www.innovativesale.co.jp>

# PCビューウーについて(つづき)

## 注意事項

- ・パソコンのスペックにより、動作しない場合があります。
- ・ホームページに記載のあるパソコンのスペックを満たしている場合であっても、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
- ・OSのアップグレード環境、マルチブート環境での動作は保証しておりません。
- ・自作パソコン、タブレットパソコンでの動作は保証しておりません。
- ・パソコンの環境によっては、SDカードが認識できなかつたり一部機能をご利用頂けないなどの症状が発生する場合があります。その際の損失やその他直接もしくは間接的な障害等につきまして、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・パソコン、周辺機器環境等に関するお問い合わせは、パソコン各メーカー、周辺機器各メーカーまたは販売店にお問い合わせください。
- ・インターネット環境が必要となります。
- ・地図表示内容は予告なく、仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 設定メニュー

本製品の各種設定(撮影記録設定/システム設定)を行ないます。

## 設定メニュー



録画停止中にモニター画面にタッチしてメニューバーを表示し、アイコンにタッチすると、本機の設定メニュー画面が表示されます。



設定別項目の「記録」または「システム」をタッチして、設定したい項目の設定値を選択します。



### <記録>

#### 1 常時録画

通常録画時に保存される1ファイルあたりのループ記録時間を「1分」「2分」「5分」から選択します。

#### 2 Gセンサー

衝撃感知モードが作動する感度設定をします。  
低：低感度。(強い衝撃で作動)  
中：通常の感度。  
高：高感度。(弱い衝撃で作動)

#### 3 フリックガレ

周波数を選択します。  
50Hz:東日本でご使用の場合に選択します。  
60Hz:西日本でご使用の場合に選択します。

#### 4 自動録画モード

本機の電源をオンにしたときに、自動で録画が開始されるモードのオン/オフ設定を選択します。

#### 5 音声録音

録画中の音声録音のオン/オフを選択します。

#### 6 バックカメラ映像

リアカメラ映像の表示方法を設定します。  
オン:鏡像表示  
オフ:正像表示

#### 7 スクリーンセーバー

スクリーンセーバーの設定時間を「1分」「2分」「5分」「オフ」から選択します。



# 設定メニュー(つづき)



※画像はイメージです。実際の画面と異なる場合があります。

## <システム>

- ① 言語設定  
表示言語を、日本語・中国語・英語から選択します。
- ② 音量設定  
スライドバーを操作して、録画時の音量および本機の操作音を設定できます。  
消音にする場合はスピーカーアイコンをタッチします。
- ③ 日時設定  
日付または時刻にタッチして日時設定を行ないます。  
※GPS機能がオンの場合は手動で日時設定を行なうこと  
はできません。
- ④ システム再設定  
**フォーマット:**microSDカードに記録されたファイルを全  
て削除します。※保護ファイルも削除します  
**工場出荷設定:**本機の設定を工場出荷時設定に初期化し  
ます。
- ⑤ バージョン  
ファームウェアのバージョンが表示されます。
- ⑥ GPS  
GPS機能のオン/オフを選択します。

# トラブルシューティング

本機を使用時に、もし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認して下さい。下記の項目を試しても改善されなかった場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

こんなとき	原因と対応
●電源が入らない。 ●電源が落ちてしまう。	●シガーアダプターや接続ケーブルの接続不良の可能性があります。 →シガーアダプターや接続ケーブルを一度外してから、再度接続し直してください。 ●スーパー・キャパシターの充電が十分でない可能性があります。 →下記の「スーパー・キャパシターについて」を参照してください。 ●本機が使用できる温度環境ではない場合があります。 →本機は「-20°C～+65°C」温度環境下で使用できます。
●本機の表示や動作がおかしくなった。	●本機のシステムが誤動作を起こしている可能性があります。 →リセットボタンを押し、本機をリセットしてください。
●記録された動画、静止画が表示されない、または壊れている。 ●記録ができない。	●microSDカードの損傷によりカードエラーが発生している可能性があります。 →microSDカードをフォーマットしてください。 →新しいmicroSDカードに差し替えてください。
●常時録画ができない。	●保護されたファイルがmicroSDカードの上限まで保存されている可能性があります。 →不要なファイルを削除してください。 →新しいmicroSDカードに差し替えてください。
●撮影したファイルを本機以外で再生できない。	●本機もしくはパソコン以外ではファイルの再生はできません。 →本機で再生をおこなってください。パソコンで再生したい場合、パソコンのスペックにより再生できない場合があります。
●画面に何も表示されない。	●画面がスクリーンオフしているませんか? →モニター画面をタッチするか、電源ボタンを短押ししてください。
●日時がリセットされる。	●本機は通電されない状態で約3日間、日時を保持することができます。 →本機を長期間使用されない場合、日時がリセットされる場合があります。 その際は下記の方法をおこなってください。 ・本機を電源に接続し、30分以上通電をおこなってください。 ・GPSユニットを接続後、本機の電源をオンにしてください。GPS機能がオンに設定されている場合、自動的に日時が設定されます。GPS機能がオフの場合は手動で日時設定をおこなってください。
●GPSが受信しない。	●トンネル内やビル群、山間部などGPS電波を遮るような環境では受信しにくい場合があります。 →P.10「GPSユニットの接続」
●他の車載器に影響が出る。(テレビが映らない等)	●高性能なハイビジョン画質チューナーを搭載している場合などは、テレビ受信やラジオ受信に干渉し、受信感度が低下する場合があります。 また、ETCアンテナ付近に設置すると誤動作する場合があります。 →テレビ、ラジオ、ETCアンテナ等から50cm以上離して取り付けをするか、アンテナ位置を離してください。 また、車両の各種センサー装置(安全運転支援装置、各種レーダー等)や防眩ミラーセンサー等がある場合は、それらの妨げにならない位置に設置してください。

# その他

## スーパー・キャパシタについて

本機搭載のスーパー・キャパシターは、急に電源が遮断されたときに現在録画している映像の破損を防ぎ、安全にデータ保護するためのバックアップ用電源です。初めてご使用になるときや長期間使用されていないときは、スーパー・キャパシターの特性上、電気容量が少ない状態となります。その場合は、シガーアダプターによる電源接続後、必ず「5分以上」充電をしてから本機の電源をお切りください。5分未満の充電で電源をお切りになつた場合、録画している映像が正しく保存されない場合がありますので、ご注意ください。

## SDカードカードフォーマットについて

長期間、SDカードをフォーマットせず、録画データを書き込み続けると、ファイルの断片化が発生しやすくなります。  
定期的なフォーマット(SDカード内を初期化すること)をお勧めします。

※SDカードについておよびフォーマットについてはP.7を参照してください

※ファイル断片化について

SDカードはNANDフラッシュ及びコントローラで構成されており、不良セクタを含む場合があります。不良セクタにはデータの書き込みは行われず、繰り返しデータ記録が続けられると、不良セクタの位置の判断ができなくなり、記録できる領域が減少します。また、不良セクタにより、カードエラーや書き込みエラーの原因となる場合があります。

そのため、安定してご使用いただくため、定期的なフォーマットをお勧めしています

<フォーマット手順>

1.SDカードが本体に装着されていることを確認

2.録画中の場合、メニューバーを表示させ、「動画撮影」ボタンを押して、録画停止状態にします

3.システム設定メニューを選択

4.システム再設定→「フォーマット」を選択

5.「確定」を選択する

※SDカード内に保存されている録画データが全て消去されますので、大切なデータはフォーマットする前にパソコン等へバックアップしてください

## もしも事故が起きたら

事故発生時は、記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずSDカードを取り外して、安全な場所へ保管するようにしてください。

※事故発生時の参考資料として使用することができますが、事故の証拠として効力を保証するものではありません

<保管場所について>

SDカードは精密電子部品となります。下記のような場所で取り扱い、保管をするとSDカード内に保存されているファイルが破損する恐れがありますので、ご注意ください。

- ・ 静電気が発生する場所
- ・ 水に濡れたり、湿気が発生する場所
- ・ 衝撃を受ける場所(曲げ・折り込む)
- ・ 腐食性ガスが発生する場所

# 仕様

## 【本体】

商品名	GPS搭載360°ドライブレコーダー	
記録媒体	microSD/SDHCカード(8G~32GB) ※推奨: Class10) ※16GB Class10同梱	
カメラ	映像素子 視野角(レンズ画角)	CMOSセンサー:1/3型(F値:2.1) 水平360°/垂直220°
記録解像度	動画 静止画 有効画素数	1440×1440(約200万画素) 約300万画素 約300万画素
録画ファイル構成	1分/2分/5分	
画面サイズ	4.5インチタッチパネル液晶	
マイク	高感度マイク内蔵	
フレームレート	24fps	
スピーカー	1W/8Ω 1個	
音声設定	設定可能	
記録方法	常時録画 Gセンサー(衝撃感知)録画 静止画撮影 駐車監視モード(衝撃感知録画) ※駐車監視・録画ケーブル「DRC-P01」(別売)使用時	
ファイル形式	動画:H.264(.mp4) 静止画:JPEG	
映像外部入力	専用リアカメラ入力(Φ2.5ミニジャック) ※専用リアカメラ「RCX-1」(別売)	
記録映像再生方法	本体/PC再生専用ビューソフト「VeSeeGo」	
再生画像分割表示	ワイドアングル/球面/フロント&バック(2画面)/マルチウインドウ(4画面)	
電源ケーブル	USBポート付きシガーアダプター(約3.5m)同梱 ヒューズ容量:3A	
使用電圧	DC12V/24V	
寸法	約126.5(W)×75.5(H)×19(D)mm	
重量	約146g(カメラ本体)	
動作温度範囲	-20℃~+65℃	

※紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にてご注文ください。

※本機の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※本紙で使用されている画像・イラストはイメージです。実際の製品や画面とは異なる場合があります。

販売元：株式会社イノベイティブ販売

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

<http://www.innovativesale.co.jp/>

### お問い合わせはサービスセンターへ

#### ▼電話でのお問い合わせ

**048-970-5027** (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:00

(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

#### ▼メールでのお問い合わせ

**cs@innovativesale.co.jp**